

(別紙5)

整 理 番 号 2025P-022

補 助 事 業 名 2025年度 自転車競技の普及促進及び競技力向上に資する補助事業

補助事業者名 特定非営利活動法人 南信州バイコロジー協会

1 補助事業の概要

(1) 事業の目的

ツアー・オブ・ジャパン信州飯田ステージを開催することで、より多くの地域住民が高いレベルの自転車競技大会の魅力に触れる機会を創出する。参加選手にとっては、レベルの高い海外の大会への参加につながる協議育成の重要な場となる。また、当地域出身の競技者の活躍等から、さらなる関心へとつなぐサイクルを生むなど自転車競技及び自転車の普及発展を図る。また、ツアー・オブ・ジャパン信州飯田ステージの開催は、自転車活用推進法第8条の重点施策と合致するものであり、開催を積極的に推進することが地域の活性化に繋がる。

(2) 実施内容

ツアー・オブ・ジャパン2025綿半信州飯田ステージの開催

[https://www.city.iida.lg.jp/toj/\(URL\)](https://www.city.iida.lg.jp/toj/(URL))

5月22日(木)にツアー・オブ・ジャパン2025綿半信州飯田ステージを開催。当日はレースに併せて、道路に選手へのメッセージを描く「チョークイベント」や、焼肉を食べながら観戦できる「焼肉ポイント」を設け、多様な観戦スタイルが定着してきている。

さらに地元の保育園と学校へ観戦を呼びかけたことで、保育園4園、小学校2校、中学校1校のこども達が沿道から声援を送り、より身近に自転車競技及び自転車の魅力に触れられる機会を提供できた。レースの様子は地元ケーブルテレビや地元FMラジオ、YouTubeにてライブ中継を行うなど、情報発信にも努めた。



スタート地点の下久堅グラウンド前



チョークイベントの様子

(別紙5)



周回コースでの熱戦



ホームチーム「JCL TEAM UKYO」



沿道からの熱い声援



オープニングセレモニーの様子



補給ポイント



焼肉を食べながらの観戦



ゴール地点



表彰式

2 予想される事業実施効果

ツアー・オブ・ジャパン信州飯田ステージの開催にあたっては、市民がより身近にレースを楽しめる企画を実施しており（チョークイベント等の実施、地元保育園児・小・中学生による応援小旗の作成および観戦など）、市民の自転車競技や自転車に対する関心喚起につながる。

また、大会開催をきっかけに、地元の小・中学校が大会関係者を招き、TOJをテーマに地域学習を深めることにもつながる。地元の高校では自転車愛好会が結成され、卒業生が本大会に出場を果たすなど開催地域ならではの成果が出ていると言える。

さらに、行政や関係団体としても自転車の効用に注目し、サイクリングツアーを造成して観光誘客事業に取り組むなど、大会開催をきっかけとした当地域における教育面、観光面の振興が期待される。

3 補助事業に係る成果物

(1) 補助事業により作成したもの

告知チラシ



観戦マップ



(2) (1) 以外で当事業において作成したもの

報告書



ホームチーム応援チラシ



(別紙5)

4 事業内容についての問い合わせ先

団 体 名 : 特定非営利活動法人 南信州バイコロジー協会 (ミナミシンシュウバ
イコロジーキョウカイ)

住 所 : 〒399-2221 長野県飯田市龍江8558-1

E - m a i l : h_kumasanjp@yahoo.co.jp

U R L : <http://373bk/.xyz/index.html>